MASPRO

家に入る前のお留守番チェッカー
標準セット

STANDARD SET for INDOOR-STATE CHECKER

取扱説明書

保証書付

HSRC2-SET

本体
HSRC2

リモコン
HSRC2-RC

家に入る前のお留守番チェッカー
見張っチャオ!

目次

	ページ
安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
こんなことができます	4
各部のなまえ	5
使用する準備	6
設置する	8
使用する	10
音声ガイド一覧	12
別売のACアダプターについて	13
増設について	13
困ったときは	14
規格表	15
保証書	16

付属品

単3形アルカリ乾電池 …… 4本
（お試し用）
コイン形リチウム電池 …… 1個
（CR2032）（お試し用）

本機は，防犯を保証する機器ではありません。
ご使用中に，人命・財産などに損害が生じても，当社は責任を負いかねますので，ご了承ください。

- 正しく安全にお使いいただくために，ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はいつでも見ることができる場所に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には，製品を安全に正しくご使用いただき，ご使用になる方や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するために，いろいろな表示がしてあります。
その表示と意味は次のとおりです。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容，および，物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	禁止の行為を示しています。
	行為を強制したり，指示したりする内容を示しています。

⚠ 警告

- 電池は，お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲込むと窒息し，死亡の原因となります。
- 電池は，加熱したり，分解したり，充電したり，火や水の中に入れたり，金属物と接触させたりしないでください。電池の破裂・液もれにより，火災・けがや周囲を汚損する原因となります。

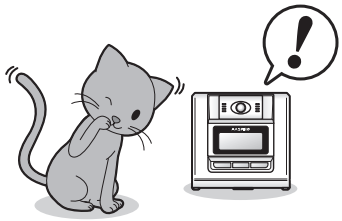
⚠ 注意

- 指定以外の電池は使用しないでください。また，新しい電池と古い電池や種類の異なる電池をいっしょに使用しないでください。電池の破裂・液もれにより，火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

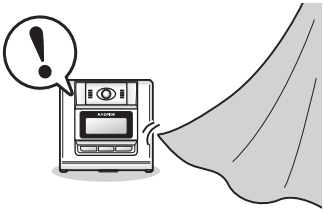
- 電池は，極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意して，指定表示どおりに入れてください。間違えると，電池の破裂・液もれにより，火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 本機を長期間使用しない場合，必ず電池を取出してください。電池を入れたまま放置すると，液もれにより，火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 万一，電池の液もれが起こったら，販売店にご相談ください。また，液が目に入ったり，身体についたりしたときは，こすらずにきれいな水で洗い流して，すぐ医師にご相談ください。

使用上のご注意

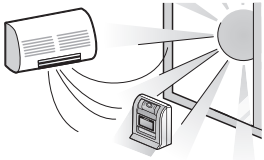
本体は，犬，猫，鳥などのペットや炊飯器，電気ポットなどの蒸気も感知します。



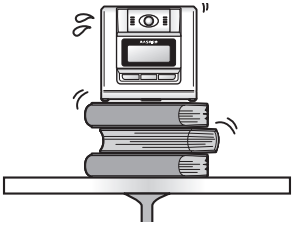
本体の前に動くものがあると，感知します。



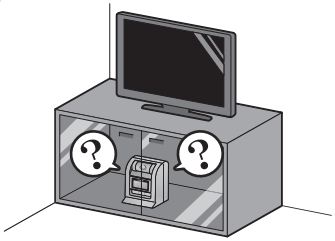
直射日光など強い光が当たる場所や，エアコンの風が直接当たる場所に本体を設置しないでください。誤作動の原因となります。



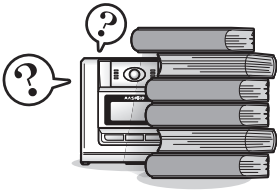
不安定な場所に本体を設置しないでください。誤作動の原因となります。



本体の前にガラスがあると感知できません。



本体の前に障害物があると，感知できる範囲が狭くなったり，感知できなくなったりします。



人と室内の温度差がなかったり，使用温度範囲(0〜⊕40℃)から外れたりすると，感知できる範囲が狭くなったり，感知できなくなったりすることがあります。

高温・高湿となる場所で本体やリモコンを使用しないでください。故障の原因となります。

こんなことができます

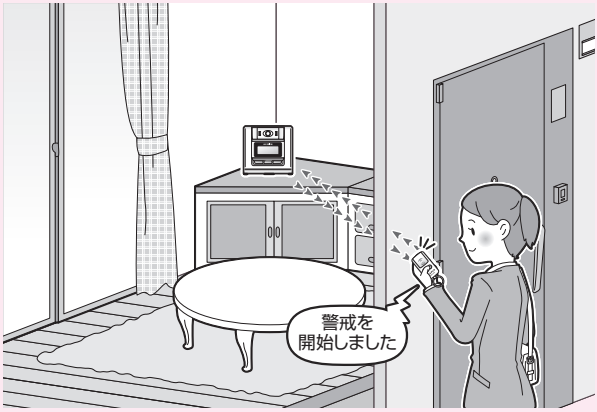
本機は，本体のセンサー部が動くものを感知して，リモコンに知らせる機器です。玄関を開ける前に，留守中の侵入者の有無を確認することができます。

宅内における窃盗や強盗などの犯罪が発生しています。その中には，一人暮らしの女性が，帰宅時に侵入者と鉢合わせになり，被害にあうといった事件もあります。本機は，このような危険を事前に確認できます。

p.3「使用上のご注意」をよくお読みください。

外出時

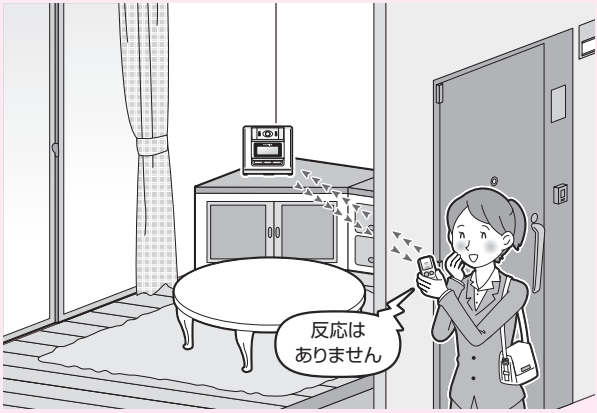
リモコンのボタンを押すだけで，留守中の室内を警戒します。



帰宅時

帰宅して玄関を開ける前に，留守中の侵入者の有無を確認します。

（本体のセンサー部が感知する範囲内に限ります。）



各部のなまえ

本体 HSRC2

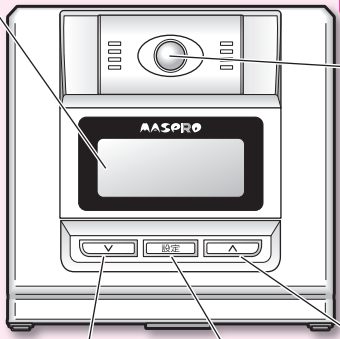
表示部

- 時刻を表示します。（p.7参照）
- 本体の電池残量が少なくなると，“Lo”が点滅してお知らせします。

ご注意 “Lo”が点滅したら，必ず電池を交換してください。

- 感知範囲を確認するとき，使用します。（p.9参照）
- 警戒を解除したとき，感知したか表示します。（p.11参照）

前面



単3形アルカリ乾電池（4本）（お試し用）を付属しています。

センサー部

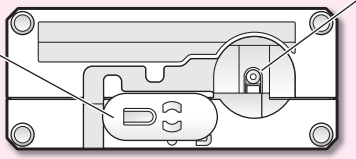
人と周囲の温度差で人を感知します。（p.8参照）

ご注意 センサー部のレンズには触れないでください。故障の原因となります。

∨ボタン　設定ボタン　∧ボタン

時刻を合わせるとき，使用します。（p.7参照）

底面



転倒防止板

本体が転倒しないようにします。（p.9参照）

ACアダプター接続端子

AC電源で作動させるとき，別売のACアダプター**HSRC-AC**を接続します。（p.13参照）

本体やリモコンの増設については，別売のリモコンHSRC2-RC**または増設セット**HSRC2-ZSの取扱説明書をご覧ください。

リモコン HSRC2-RC

スピーカー

- 警戒の開始や解除，感知内容の確認，通信状態を音声ガイドでお知らせします。（p.10～12参照）
- 本体やリモコンの電池残量が少なくなると，電池の交換を音声ガイドでお知らせします。（p.12参照）

コイン形リチウム電池（CR2032）（1個）（お試し用）を付属しています。

解除ボタン

警戒の解除，通信状態，電池残量の確認をします。（p.11，12参照）

キーホルダー用リング

市販のキーホルダーを取付けられます。

警戒/確認ボタン

警戒の開始，感知内容の確認，通信状態，電池残量の確認をします。（p.10～12参照）

ご注意
- 電池の交換の音声ガイドが流れたら，必ず電池を交換してください。
- スピーカーをシールなどでふさがないでください。

使用する準備

傾きセンサーを内蔵しているため，本体を振ると音がしますが，異常ではありません。

1. 電池を入れましょう

ご注意
- 付属の電池はお試し用です。
- 電池残量が少なくなったら，必ず電池を交換してください。

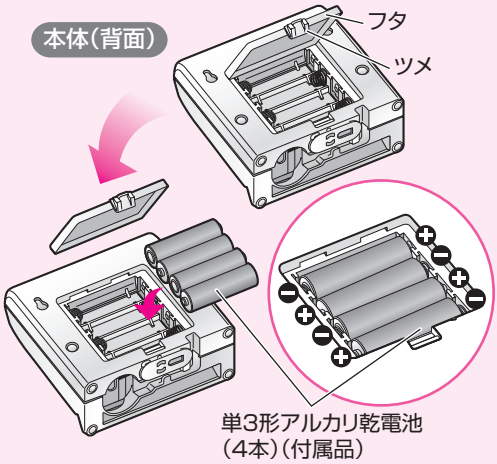
●本体

❶ 本体背面のツメを手前に引きながら，フタを持上げて取外します。

❷ 付属の単３形アルカリ乾電池を⊕，⊖の極性を間違えないように入れます。

❸ 取外したときの逆の手順で，フタを元どおりに取付けます。

別売のACアダプターHSRC-ACで作動させることもできます。(p.13参照)



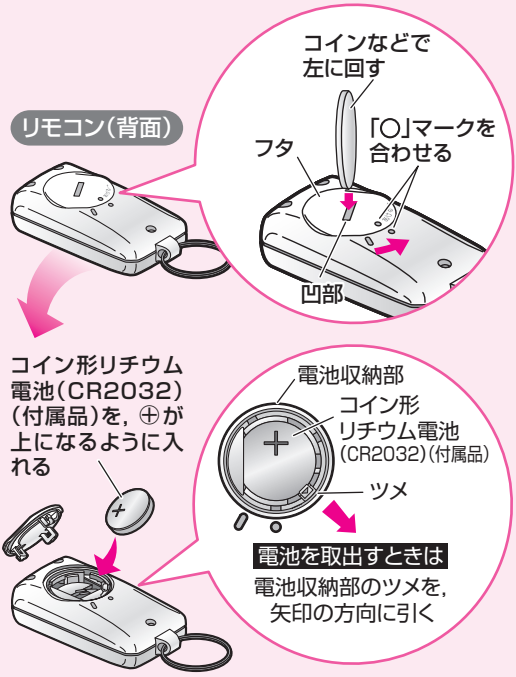
●リモコン

❶ リモコン背面とフタの「○」マークが合うように，コインなどでフタの凹部を左に回して，フタを取外します。

ご注意
フタの凹部にコインなどをしっかりとはめて，回してください。
しっかりとはめないと，フタが削れることがあります。

❷ 付属のコイン形リチウム電池(CR2032)を，⊕が上になるように入れます。

❸ 取外したときの逆の手順で，フタを元どおりに取付けます。



使用する準備 つづき

2. 時刻を合わせましょう

❶ 本体の「**設定**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
- 表示部の左端に「**1**」が点滅します。

❷ 本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- 表示部の「**12**」**(時)**の表示が点滅します。

❸ 本体の「∨」**ボタン**と「∧」**ボタン**で，「**時**」を合わせます。

❹ 本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- 表示部の「**00**」**(分)**の表示が点滅します。

❺ 本体の「∨」**ボタン**と「∧」**ボタン**で，「**分**」を合わせます。

❻ 時刻を合わせたら，本体の「**設定**」**ボタン**を押します。
- 時刻合わせが完了し，「**時**」と「**分**」の点滅が止まります。

ご注意	時刻は，単3形アルカリ乾電池やACアダプターを抜くとリセットされます。 リセットされた場合，時刻を合わせ直してください。

設置する

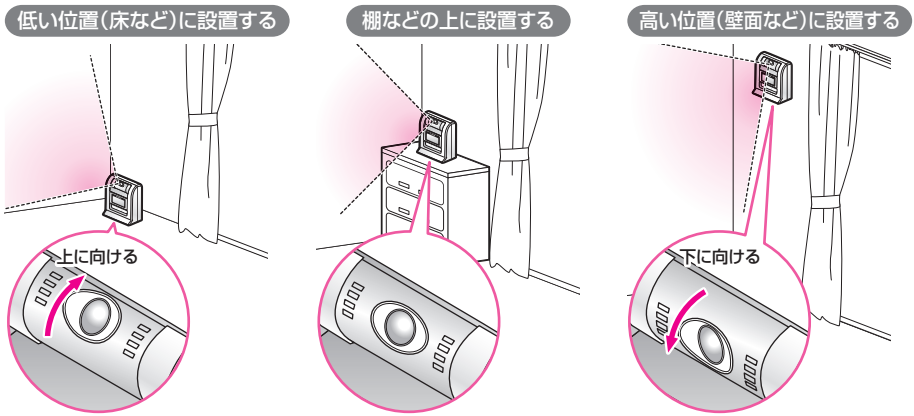
設置する前に　重要

センサー部の感知範囲について

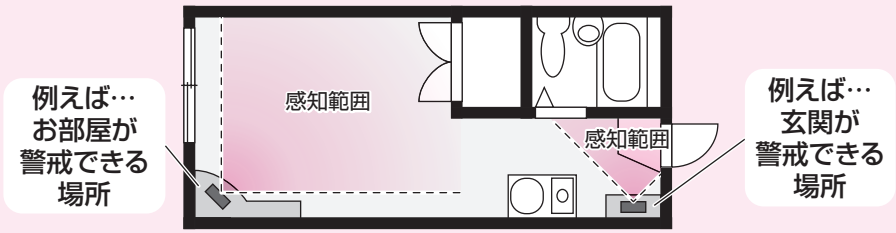
●感知角度は，センサー部の前面方向で，**左右，上下 約90°**です。
●感知距離は，センサー部の前面方向で，**最大5m**です。

●センサー部は，上下に回転できますから，設置場所によって，センサー部の向きを調整できます。

ご注意　センサー部のレンズには触れないでください。故障の原因となります。



設置例（ワンルームマンションの間取り図での例）



ご注意　p.3「使用上のご注意」の場所には設置しないでください。

設置する つづき

1. 感知範囲を確認しましょう

本体の表示部で感知範囲を確認できます。

❶リモコンの「**警戒/確認**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
●リモコンから「**ピッ，ピピッ**」と音がします。

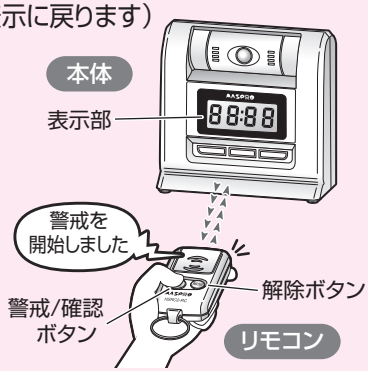
❷警戒を開始して，リモコンから「**警戒を開始しました**」と音声ガイドが流れます。

❸本体の周囲を移動すると，下表のように，感知範囲かどうかを，約5分間，表示部で確認できます。(約5分すぎると，時刻表示に戻ります)

感知しているとき	88:88 点滅
感知していないとき	88:88 点滅

ご注意

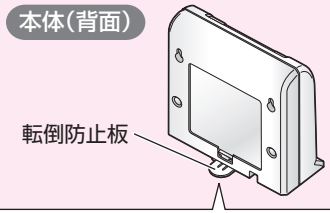
感知範囲かどうか確認できるのは，約5分間です。再度，確認したいときは，リモコンの「**解除**」**ボタン**を，**2秒**以上，押して，警戒を解除(p.11参照)してから，上記❶～❸を行なってください。



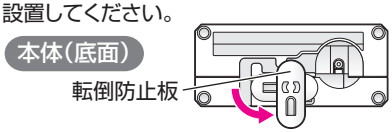
2. 本体を設置しましょう

据置きする場合

本体底面の転倒防止板を回転させて，設置します。

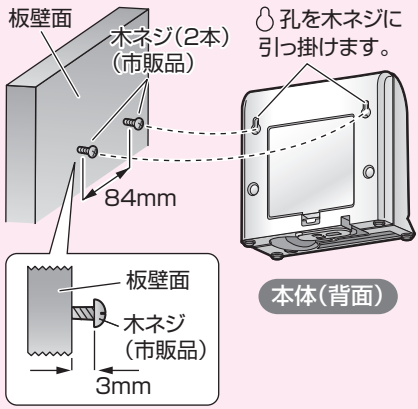


本体が転倒しないように，本体底面の転倒防止板を矢印の方向に回転させて設置してください。

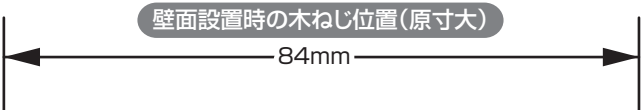


壁面に設置する場合

市販のφ3mmの木ねじで，板壁面に取付けることができます。



壁面設置時の木ねじ位置(原寸大)



使用する

使用する前に　重要

実際に使用する前に，玄関の外など，リモコンで操作する場所で，p.10，11の
「**1.警戒を開始しましょう**」，
「**2.感知内容を確認しましょう**」，
「**3.警戒を解除しましょう**」
の操作ができるか，必ず確認してください。

本体とリモコンで通信できる距離は，障害物がない状態で，約100mです。

リモコンから「**本体と通信できません**」と音声ガイドが流れたときは

次の確認をして，原因を取除いてください。
・本体とリモコンの間に金属物など通信を妨げる障害物がありませんか?
・本体とリモコンが離れすぎていませんか?
※原因を取除いても解決しないときは，本体の設置場所を変えてみてください。

1．警戒を開始しましょう(外出時)

❶リモコンの「**警戒/確認**」**ボタン**を，**2秒**以上，押します。
　●リモコンから「**ピッ，ピピッ**」と音がします。
❷警戒が開始されると，リモコンから「**警戒を開始しました**」と音声ガイドが流れます。

本体に記憶された過去の感知情報を消去して，警戒を開始します。

ご注意　自分自身が感知されない場所でリモコンを操作してください。

使用する つづき

2. 感知内容を確認しましょう(帰宅時)

❶リモコンの「**警戒/確認**」**ボタン**を押します。
❷リモコンから「**ピッ**」と音がします。
❸リモコンから下記の音声ガイドが流れます。

●本体が感知していないとき	ビープ音　なし	「反応はありません」
●本体が感知しているとき	ビープ音「ピーーッ」	「現在反応中です」
●本体が約30分より前に感知していたとき	ビープ音「ピーッ, ピーッ」	「警戒中に反応がありました」
●本体が動かされたとき	ビープ音「ピーッ, ピーッ」	「本体が動かされています」
●本体が作動していないとき	ビープ音　なし	「本体と通信できません」

その他の音声ガイドはp.12「音声ガイド一覧」をご覧ください。

ご注意
- 自分自身が感知されない場所でリモコンを操作してください。
- 本体が感知していないとき以外は, ご用心ください。

3. 警戒を解除しましょう(帰宅時)

❶リモコンの「**解除**」**ボタン**を, **2秒**以上, 押します。
　●リモコンから「**ピッ, ピピッ**」と音がします。
❷警戒が解除されると, リモコンから「**警戒を解除しました**」と音声ガイドが流れます。

ご注意
- 感知内容を確認する前に, 警戒を解除した場合, 感知内容を確認して, 音声ガイドが流れます。(上記参照)
- 警戒を解除すると, 約60分後に感知内容を消去しますから, 約60分間は, 感知内容を再確認できます。(約60分すぎてから感知内容を確認すると, 「**警戒を開始していません**」と音声ガイドが流れます)

警戒を解除した場合, 感知した本体の表示部が右図のような表示で, 約5分間, 点滅します。

音声ガイド一覧

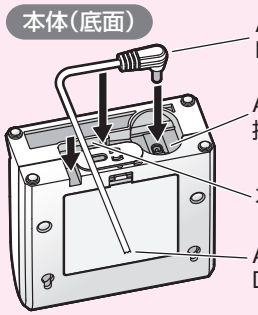
音声ガイド一覧

項目	リモコンの操作	音声ガイド
警戒を開始する	「警戒/確認」ボタンを，2秒以上，押したとき	「警戒を開始しました」
感知内容を確認する	「警戒/確認」ボタンを押したとき	●本体が感知していないとき 「反応はありません」 ●本体が感知しているとき 「現在反応中です」 ●本体が約30分より前に感知していたとき 「警戒中に反応がありました」 ●本体が動かされたとき 「本体が動かされています」 ●本体が作動していないとき 「本体と通信できません」 ●解除後，約60分経過したとき 「警戒を開始していません」
警戒を解除する	「解除」ボタンを，2秒以上，押したとき	「警戒を解除しました」
本体と通信ができない	●「警戒/確認」ボタンを押したとき ●「解除」ボタンを押したとき	「本体と通信できません」
本体の電池残量が少ない		「本体の電池を交換してください」
リモコンの電池残量が少ない		「リモコンの電池を交換してください」

別売のACアダプターについて，増設について

別売のACアダプターについて

別売のACアダプターHSRC-ACを使用すると，本体をAC電源で作動させることができます。



別売のACアダプターの接続方法

❶本体底面のACアダプター接続端子に，ACアダプターのDCプラグを接続します。
❷本体底面のガイドに，ACアダプターのDCコードを収納します。
❸ACアダプターをACコンセントに差込みます。

停電のときは

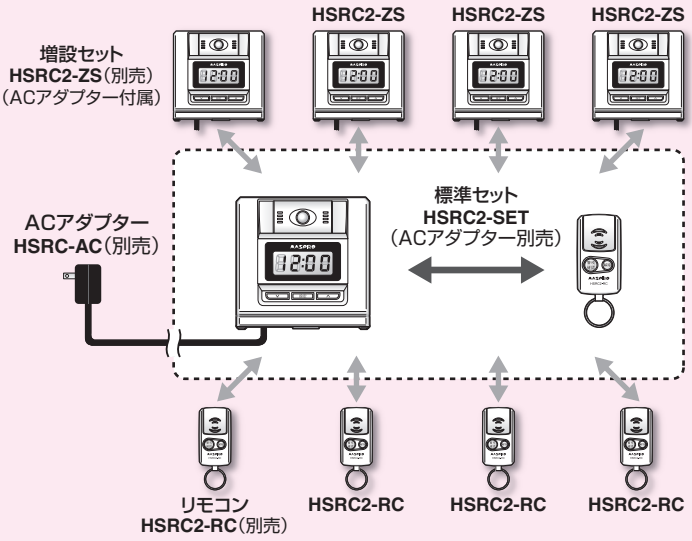
ACアダプターのみで作動させると，停電のときに本体の作動を停止します。
（停電復旧時は，約10秒後，強制的に警戒を開始します。）

増設について

標準セットHSRC2-SETの本体を親機として，本体，リモコンを，それぞれ，4台まで増設して連動できます。

ご注意

- 増設して連動させる場合，標準セット，増設セットの本体すべてをACアダプターで作動させる必要があります。（標準セットは，別売のACアダプターHSRC-ACが必要です）
- 増設した場合，警戒の開始や解除の連動に，約2分かかることがあります。



困ったときは

下表をご覧になる前に，p.3「使用上のご注意」をよくお読みください。

症状	対象	考えられる原因	処置	ページ
本体の表示部に何も表示されない。	本体	電池が入っていない。	電池を入れください。	p.6
		電池が消耗している。	新しい同じ種類の電池に交換してください。	
		電池の極性(⊕, ⊖)が逆になっている。	極性表示に合わせて電池を入れてください。	
		ACアダプターが接続されていない。（ACアダプター使用の場合）	ACアダプターを接続してください。	p.13
リモコンから音声ガイドが流れない。	リモコン	電池が入っていない。	電池を入れください。	p.6
		電池が消耗している。	新しい同じ種類の電池に交換してください。	
		電池の極性(⊕, ⊖)が逆になっている。	極性表示に合わせて電池を入れてください。	
本体とリモコンで通信できない。	本体 リモコン	電池が入っていない。	電池を入れください。	p.6
		電池が消耗している。	新しい同じ種類の電池に交換してください。	
		電池の極性(⊕, ⊖)が逆になっている。	極性表示に合わせて電池を入れてください。	
	本体	ACアダプターが接続されていない。（ACアダプター使用の場合）	ACアダプターを接続してください。	p.13
	本体 リモコン	本体とリモコンの間に金属物など通信を妨げる障害物がある。	障害物を取除く，または，設置場所を変えてください。	――
誰もいないのに本体が感知する。	本体	犬，猫，鳥などのペットや炊飯器，電気ポットなどの蒸気を感知している。	設置場所を変えてください。	p.3
		本体の前に動くものがある。		
		直射日光などの強い光が当たる場所に本体を設置している。		
		エアコンの風が直接当たる場所に本体を設置している。		
		不安定な場所に本体を設置している。		
本体が感知しない。	本体	本体の前に障害物がある。	障害物を取除いてください。	p.3
		本体の周囲温度が高い。	周囲温度の低い場所に設置してください。	

規格表

本機を使用できるのは，日本国内のみです。海外では使用できません。

●本体

MASPRO

項目 Items		規格
センサー感知角度 Sensor Angle	水平方向 Horizontal	約90°（右：約45°，左：約45°）
	垂直方向 Vertical	約90°（上：約45°，下：約45°）
センサー感知距離 Sensor Distance		最大5m
使用温度範囲 Temperature Range		0～⊕40℃
使用電源 Power Requirements		DC3V（単3形アルカリ乾電池4本使用）またはDC3.3V（ACアダプター使用） （電池使用時の電池交換の目安 ： 約1年 ※）
消費電力 Power Consumption		通信時：0.5W以下　待機時：0.2W以下
外観寸法 Dimensions		107（H）×109（W）×46（D）mm
質量（重量） Weight		約170g（単3形アルカリ乾電池，ACアダプター含まず）

※ リモコンで，警戒の開始，感知内容の確認，警戒の解除を1日1回行なった場合。

●リモコン

MASPRO

項目 Items	規格
操作距離 Control Distance	100m（見通し距離）
使用温度範囲 Temperature Range	0～⊕40℃
使用電源 Power Requirements	DC3V[コイン形リチウム電池（CR2032）1個使用] （電池交換の目安 ： 約1年 ※）
外観寸法 Dimensions	75（H）×37（W）×19（D）mm
質量（重量） Weight	約35g（コイン形リチウム電池含む）

※ 警戒の開始，感知内容の確認，警戒の解除を1日1回行なった場合。

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

製品向上のため　仕様・外観は変更することがあります。

家に入る前のお留守番チェッカー　標準セット

MODEL **HSRC2-SET**

保証書

お客様ご住所 TEL.　　—　　—	
★お客様お名前 様	
★保証期間（販売店記入欄）	
お買上げ日　　年　　月　　日から1年間	
★販売店・住所（販売店記入欄） TEL.　　—　　—	

見本

★印の欄にご記入のない場合，または，販売店の発行した，お買上げ日，販売店名を確認できる証明書（領収書など）のない場合，無効になります。本書は再発行いたしませんから，紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

持込修理

○ 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で，保証期間中に故障した場合，お買上げの販売店に本製品と本書をご持参，ご提示のうえ，修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。

○ 次のような場合，保証期間中でも有料修理になりますから，ご注意ください。

- 本書のご提示がない場合。
- 本書に，お客様お名前，お買上げ日，販売店名の記入のない場合，または，販売店の発行した，販売店名を確認できる証明書（領収書など）のない場合。
- 本書の字句を書換えられた場合。
- 火災，地震，風水害，落雷，その他の天災地変，公害，塩害，ガス害，異常電圧などによる故障および損傷。
- ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買上げ後の取付場所の移設，輸送，落下などによる故障および損傷。
- 他の機器などにより誘発する故障および損傷。
- 一般家庭用以外（例えば業務用や車両・船舶への搭載など）に使用されたときの故障および損傷。
- 設置工事，施工の不備によって生じた故障および損傷。

○ 本書は日本国内に限り有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

本書に明示した期間および条件で，無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については，お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは，お客様のご要望により，有料修理いたします。

＝マスプロ電工株式会社＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80

営業推進部　TEL名古屋（052）802-2244

だ・か・ら eco 環境負荷物質を抑止
特定有害物質使用規制（RoHS指令）対応

＝マスプロ電工＝

本社　〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80

インターネットホームページ　www.maspro.co.jp

技術相談

ナビダイヤル® **0570-091119**

固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP・PHS（ナビダイヤルが利用できない）電話からは **052-805-3366**
受付時間　9～12時，13～17時（土・日・祝日，当社休業日を除く）
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部　支店・営業所

首都圏（シ）	（03）3499-5632
西日本（シ）	（082）230-2359
中日本（シ）	（06）6632-1144
北日本（シ）	（022）786-5062
福　岡（支）	（092）551-1711
沖　縄	（098）854-2768
鹿児島	（099）812-1200
宮　崎	（0985）25-3877
熊　本	（096）381-7626
長　崎	（095）864-6001
北九州	（093）941-4026
下　関	（083）255-1130
広　島（支）	（082）230-2351
松　江	（0852）21-5341
岡　山	（086）252-5800
松　山	（089）973-5656
高　知	（088）882-0991
高　松	（087）865-3666
大　阪（支）	（06）6635-2222
姫　路	（079）234-6669
神　戸	（078）231-6111
京　都	（075）646-3800
東　海（工）	（052）804-6262
名古屋（支）	（052）802-2233
津	（059）234-0261
岐　阜	（058）275-0805
豊　橋	（0532）33-1500
静　岡	（054）283-2220
松　本	（0263）57-4625
福　井	（0776）23-8153
金　沢	（076）249-5301
関　東（工）	（03）3499-5631
首都圏電材（営）	（03）5469-5521
東　京（支）	（03）3409-5505
新　潟	（025）287-3155
横　浜	（045）784-1422
八王子	（042）637-1699
千　葉	（043）232-5335
さいたま	（048）663-8000
前　橋	（027）263-3767
水　戸	（029）248-3870
宇都宮	（028）636-1210
仙　台（支）	（022）786-5060
郡　山	（024）952-0095
盛　岡	（019）641-1500
秋　田	（018）862-7523
青　森	（017）742-4227
札　幌	（011）782-0711
釧　路	（0154）23-8466
旭　川	（0166）25-3111

（営）：営業グループ
（シ）：システム営業グループ
（工）：工事グループ

JUL., 2011

2K56-532

B(TO)・17・5532-1T